

タレブ・リファイ元UNWTO事務局長への勲章伝達式の開催

1月24日、平成30年秋の外国人叙勲（旭日大綬章）を受賞された、タレブ・リファイ元UNWTO（国連世界観光機関）事務局長への勲章伝達式を、駐ヨルダン日本大使公邸にて開催しました。

リファイ元事務局長は、ヨルダン計画・国際協力大臣、情報大臣、観光大臣を歴任された後、国際機関にて長きにわたり活躍されました。2010年から17年まではUNWTOの事務局長として、世界の観光産業の発展に取り組みられました。とりわけ、日本との関係では、政府ハイレベルに対する観光政策への助言から、東日本大震災後の観光復興のためのシンポジウム開催、そして各地方公共団体や民間企業とUNWTOとの協力関係の強化に至るまで、日本の観光政策の発展に尽力されました。こうした功績が高く評価され、昨年、リファイ元事務局長への旭日大綬章授与が決定されました。

叙勲伝達式には、リファイ氏の受賞を祝し、また今後の日ヨルダン関係のさらなる発展を願って、王室、現役閣僚、元閣僚、上院議員、ビジネスマン等多くの方々にご参加頂きました。

（主な来賓）

ラアド・ビン＝ゼイド王子、ダナ・フィラス王女、サミール・ムラード労働相、アケル・ビルタージ元観光相、ナーフ・アル＝ファーイズ前環境相（元観光相）、タラール・アブー・ガザレ上院議員、アリア・ボウラーン上院議員



勲記・勲章の伝達



リファイ氏挨拶



集合写真



リファイ氏夫妻と柳大使夫妻

(参考：内閣府「平成30年秋の外国人叙勲 受賞者名簿」)

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000415622.pdf>